

新型コロナウイルス感染症対策方針

NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは参加者およびスタッフが安心してプログラムに参加できるよう、下記の方針でプログラムを運営いたします。またこの対策方針は感染症の流行状況により、適宜追加変更を行います。

参加者の皆さんについて

下記1～3に該当する方は、参加することができません

※ただし参加が可能な旨、医師の診断を得た場合を除く

- 1 参加者（家族含む）が、強いだるさ・咳、痰、のどの痛み・発熱・息苦しさ・味覚・嗅覚障害の症状がある場合 ※発熱とは、平熱の+1度以上を意味します
- 2 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方
- 3 過去2週間（14日）以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方

プログラム参加時のお願い

- ・健康調査票のご提出
（宿泊型のイベントでは、イベント前日に参加者の検温と共に、健康調査票をご提出いただき、日帰りのイベントにご参加いただく場合は、受付時に体温と体調をお聞きします）
- ・体温計の持参と検温（※宿泊イベントでは朝・就寝前2回の検温と健康状態の確認を行います）
- ・マスクの着用（熱中症対策のため、屋外で十分な距離が取れる場合は、マスクを外します）
- ・咳エチケットやこまめな手洗い・手指消毒
- ・大きな声での会話はお控えください
- ・ハンカチなどのご持参
- ・こまめな水分補給
- ・帰宅後14日以内に新型コロナウイルス感染症の診断が出た場合は速やかに事務局までお知らせくださいその後参加者様が保健所より濃厚接触者と認定された場合はお知らせいたします

スタッフの対応およびプログラム運営について

- ・スタッフ自身および同居家族が、医療機関において新型コロナウイルス感染症を疑う症状があると判断された場合、明らかな当該感染症状がみられる場合、保健所より濃厚接触者と認定された場合は参加しません
- ・スタッフは事業当日に検温を行い、体調の管理を行います 発熱または風邪症状がある場合は従事いたしません
- ・原則としてスタッフはマスクの着用をさせていただきます身体に負担がかかる場合は、マスクを外し活動させていただく場合もございます
- ・スタッフは手洗い、手指消毒、うがいを徹底します
- ・施設を利用する場合は、施設が提示しているガイドラインを遵守するものとし、屋内での活動の際には60分に一度、室内の空気を入れ換えます

- ・食事前、屋外から屋内に入る際、手洗い、アルコール消毒の徹底をします
- ・他の方との適切な距離の確保のため、案内表示やサイン等により注意喚起します

プログラム中に体調不良者が出た場合

・高熱や怪我など、専門の治療を要する参加者等が発生した場合、速やかに医療機関に搬送できるように医療機関、移動手段等の事前確認を徹底します

- ・プログラム実施中に、体調不良者が発生した場合は、次の手続きを取るものとします
 - (ア) 救護部屋へと隔離する
 - (イ) スタッフは、マスク（必要に応じて防護服）を着用し対応にあたる
 - (ウ) 体調不良者が室内で発生した場合は、その部屋の換気をおこなう
 - (エ) 保護者へ連絡をおこない、お迎えの調整をする
 - (オ) 体調不良者の症状が次の症状を訴えている場合においては、新型コロナウイルスへの感染を考慮するものとする（37.5℃以上の発熱がある、強いだるさを訴えている、息苦しさがある、味覚および嗅覚に異常がある）
 - (カ) 症状が重篤な場合においては、保護者および各保健所等の相談窓口にご相談し医療機関に搬送する
 - (キ) 新型コロナウイルスの感染が濃厚である場合については、プログラムを中止し、感染拡大に最大の留意をして、参加者を帰宅させるものとする

2022年6月1日 NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン